



地方独立行政法人  
北海道立総合研究機構

地方独立行政法人

北海道立総合研究機構 農業研究本部

## 北見農業試験場の仕事

- 小麦、馬鈴しょ、てん菜、牧草に関する試験研究
- オホーツク圏（網走）地域農業の課題に対応する研究

# 北見農試研究部の構成

- 1. 麦類畑作グループ
  - 育種・・・小麦・大麦の品種改良
  - 畑作・・・てん菜、豆類の品種改良
  - 管理・・・畑の作業全般・研究支援
  
- 2. 馬鈴しょ牧草グループ
  - 馬鈴しょ・・・馬鈴しょの品種改良
  - 牧草・・・牧草(チモシー)の品種改良
  
- 3. 生産技術グループ
  - 栽培環境・・・土や肥料の研究
  - 病虫・・・作物の病気や害虫研究
  - 地域支援・・・オホーツク地域への技術支援

# パートタイム職員の仕事内容

□主に手作業による農作業・調査補助

(作業内容は研究員が指示)

□複数人の組作業が多いので、

チームワークが大切

ほ場(畑)では・・・種まき(移植)・除草・草刈り・  
調査測定・収穫など

作業室では・・・サンプル調製・脱穀・種子選別・  
調査測定など



# パートタイム職員の配置方法(例)

試験作物の農作業計画にもとづき、人員を各研究チームに配置



配置人数が確定後、人数を満たすように個人配置の予定を立てる。

# パートタイム職員 Aさん 1週間の仕事の例

月曜	麦類チーム	小麦の脱穀
火曜	馬鈴しょチーム	いもの収穫
水曜	畑作チーム	てん菜の生育調査
木曜	牧草チーム	牧草ほ場の除草
金曜	栽培環境チーム	作物サンプルの粉碎

□ほぼ毎日、作業内容・作業メンバーが変わる

# 作業の例ー1

てん菜の植え付け



小麦の種まき



- 種まき・植え付け作業 5月頃、9月頃

# 作業の例－2



・牧草の収穫作業 6月～9月頃

# 作業の例－3



- ・豆類試験ほ場のホー除草作業



# 作業の例－4



- 小麦の収穫作業 7月下旬～8月中旬

# 作業の例－5



- 収穫した小麦の乾燥（はさがけ）  
7月下旬～8月下旬

# 作業の例－6



- 小麦の脱穀作業 8月～10月

# 作業の例ー7



・ばれいしょの収穫 8月下旬～10月

# 作業の例－8



- 豆類の脱穀 10月上旬～下旬

# 作業の例－9



- 小麦の種子選別作業 8月～10月

# 作業の例－10



- 小麦の種子数調査、計量 8月～10月

不明なこと、お知りになりたいことが  
ありましたら、問合せ先にお気軽に  
ご連絡ください。

○問合せ先

〒099-1496 北海道常呂郡訓子府町字弥生52番地

(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部 北見農業試験場 総務課

電話番号：0157-47-2146 (代表電話)

受付時間：平日(祝日を除く月曜～金曜) 8時45分～17時30分まで